

平成 28 年 新年のご挨拶

新年明けまして おめでとうございます。

本年もどうぞよろしく申し上げます。

介護老人保健施設 東雄苑は開設 10 年を無事迎えることができました。これは皆様のご理解、ご支援の賜物を思っています。

今年のご目標としては 介護老人保健施設（老健）はリハビリテーションができる施設であると共に家に帰るまでの一時滞在施設として位置づけられている本来の役割を押し進めていきたいと考えています。

介護保険は 3 年毎に改正がありますが昨年は老健は在宅復帰に向けての施設であるようにとのことです。老健東雄苑も在宅復帰を進める方向に昨年から努力しています。

これにはご家族様のご協力なしにはできないことです。自宅へ帰り難い方についてはサービス付高齢者住宅などへの転出も選択の中に入ってきます。これらの施設と当苑との連携も必要です。基盤整備を進めていきたいと考えています。皆様のご協力をよろしく願います。

日常生活においては毎月の誕生日会、書初め、節分、春の遠足、夏祭り、敬老会、クリスマス会、年末の餅つき等の季節行事、そして塗り絵、ちぎり絵、園芸等のクラブ活動を毎週行い、レクリエーションの充実を図っています。

通所リハビリテーションでは風船ゲーム、ボーリング遊び等の体を動かすゲームも織り交ぜています。利用者様が刺激のある、楽しい毎を送れるように努力しています。

また、ご家族様とは十分なコミュニケーションをとり、施設との間では信頼関係の中で運用されるようにしていきたいと考えています。

職員一同今年も頑張っていきたいと思っております。

皆様におかれましても本年が良い年であることをお祈りいたします。

平成 28 年 正月
施設長 板倉 丈夫